保育所における自己点検・自己評価

粕屋わかば保育園 名前：＿＿＿＿＿＿＿＿

「保育所保育指針」の第４章の　保育の計画及び経過に保育士等と保育所の自己評価が努力義務として示されています。規定通り「保育所は保育士の質の向上を図るため保育の計画の展開や保育士等の自己評価結果を踏まえ当該保育園の保育の内容について自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない」そこで、粕屋わかば保育園では、年1回の保育士等の自己評価を実施し、その結果を受け保育園の自己評価として年に１回実施、公表致します。

（保育理念）
子どもの自立を促し、一人一人の個性を尊重し、心豊かな人間性を養う

（保育目標）
1、決まりある子ども
2、情操豊かな子ども
3、物事を正しくとらえ、創造性を持つ子ども

A:よくできている　B:わりとできている　C:一部改善が必要　D:改善しなければならない
※CまたはDと記入した場合は「意見・改善策」を記入してください。

	内　容	評価	意見・改善策
保育目標について	（１）保育士一人一人が粕屋わかば保育園の保育理念、保育目標を理解している	A	
	（２）子ども一人一人の主体性を大切にした保育をしている	B	
	（３）すべての子どもについて一人一人の存在と、その人種・人権を尊重している	A	
保育について	（１）保育計画に基づき、子ども一人一人の発達の姿や興味を把握して、年間計画、月のカリキュラム、週案を立てている	A	
	（２）３才未満児は、現在の姿を理解し、一人一人に応じた保育計画を立てている	A	
	（３）素材・用具を適切に活用している	A	
	（４）環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫している	A	
	（５）職員間で子どもへの理解を深め、お互いの考えを十分に理解したうえで、保育を行っている	A	
	（６）１日の流れ（デイリープログラム等）は現行でよい	A	
食育について	（１）食育の重要性を理解し、季節や年齢に合わせて食育計画を立てている	B	
	（２）栄養士、保育士が連携し、会議等で意見を交わしながらより良い給食になるように努めている	B	
	（３）アレルギー疾患等の子どもに対し医師の指導の下、保護者との連携を図り適切な対応を行っている	A	

	内　容		意見・改善策
職員構成 役割分担 研修	（１）職員の仕事や役割が明確であり、それぞれの仕事を責任を持って行っている	A	
	（２）危機管理意識を持ち、緊急時に対応できる体制が整えられいる	A	
	（３）園内外の研修は計画を立て実行している	B	
保護者支援 情報	（１）保護者に対して、丁寧な言葉遣いと、気持ちの良い対応を心掛けている	A	
	（２）保護者に子どもの伸びているところや課題を伝え、連携をとっている	B	
	（３）様々な園行事を通して保護者との良好な関係を築こうとしている	A	
	（４）園だより、クラスだより、掲示板、ホームページ等を通して、保育内容や子どもの姿や保護者への情報を発信している	A	
	（５）子どもの個人記録は、個人情報保護法に基づいて管理している	A	
	（６）職員に、園内で知りえた事柄に対しての守秘義務を周知徹底している	A	
	（７）緊急時、モバイルメールにて保育園の状況を知らせ、その都度適切な対応を行う。	A	
	(８)新型コロナウイルス感染症拡防止の為の保護者、子どもに対する保育園の対応は適切に行っている。	A	
個人情報保護	（１）園児、保護者、家庭内に関わる個人情報は、その性格と重要性を十分認識し、その適正な取り扱いを行う。	A	
	（２）保育園内で知り得た園児、保護者及びこれに付随する個人情報は第三者に漏洩していない。	A	
開かれた保育園	（１）小学校と連携し、情報交換をする機会を持つ	B	
	（２）気になる子どもの対応について、外部の専門機関と連携をとりながら対応している	A	
子育て支援	（１）地域に開かれた園として、日々子育てをしている親子を受け入れている	A	
	（２）地域で子育てをしている親子の交流の場となるように努めている	A	
	（３）子どもの心身の発達や育児不安について気軽に相談できるようにしている	A	
	（４）園生活の子どもの様子を地域にも発信している	A	

【自己評価の改善点】

開かれた保育園について

～小学校との連携～

・小学校との情報交換がほとんどないので、何らかの繋がりを持った方が良い

・小学校との関わりが少ない

・就学前の時に初めて情報提供するだけになっている

～専門機関との連携～

・気になる子に関して保護者の方の承諾が必要なので、専門機関との直接的なやりとりがなかなかスムーズに出来ない